

神奈川県内広域水道企業団 —令和6年度予算(案)の概要について—

1 令和6年度予算(案)について

令和6年度は、現行実施計画(令和3～7年度)の4年目となるため、かながわ広域水道ビジョンに掲げる取組みの方向性(3つの柱)に基づき、計画目標の達成に向けて、各事業を着実に実施してまいります。

- 「最適な水道システムの実現に向けた施設整備と運用・管理の取組み」として、5事業者による水道施設の再構築に必要となる工事の着手に向けた準備、上流水利権の有効活用、既存施設の計画的な修繕・更新等を進めます。
- 「自然災害や多様なリスクへの対応強化の取組み」として、施設の地震対策、浸水対策、停電対策等を進めます。
- 「経営基盤の強化の取組み」として、長期的視点に立った財政運営、今後の事業展開を見据えた人材育成、DX推進や情報セキュリティ対策の強化等、職場環境の整備を進めます。

2 令和6年度の予算規模について

令和6年度の予算規模は、対前年度当初予算比24億8,094万余円減(3.8%減)の635億8,909万余円となっています。

予算規模

(単位:千円、%)

区分	令和5年度 当初予算	令和6年度 当初予算(案)	対前年度		
			増減額	増減率	
支出	収益的支出	43,684,348	40,859,630	△2,824,718	△6.5
	資本的支出	22,385,697	22,729,467	343,770	1.5
	計	66,070,045	63,589,097	△2,480,948	△3.8
財源内訳	料金収入	43,090,593	42,620,701	△469,892	△1.1
	企業債	2,848,000	3,616,000	768,000	27.0
	補助金	264,854	0	△264,854	皆減
	自己資金	19,866,598	17,352,396	△2,514,202	△12.7
	計	66,070,045	63,589,097	△2,480,948	△3.8

3 令和6年度予算(案)の特徴

令和6年度予算では、供給水量及び料金収入は減少するものの、動力費等の支出が減少することから、損益は対前年度比21億円増の45億円を見込んでいます。また、累積資金残高は対前年度比8億円減の68億円を見込んでいます。

企業債は順調に償還が進んでおり、残高は対前年度比82億円減の497億円と見込まれる一方で、今後は再構築や管路更新等、多額の費用が必要となる施設整備が見込まれており、財政運営は厳しさが増すものと想定しています。

項目	令和5年度 当初予算	令和6年度 当初予算(案)	対前年度	
			増減額等	増減率
年間供給水量	5.2億 m^3	4.9億 m^3	$\Delta 0.2$ 億 m^3	$\Delta 4.7\%$
料金収入	431億円	426億円	$\Delta 4.7$ 億円	$\Delta 1.1\%$
損益	23億円	45億円	21億円	90.8%
累積資金残高	76億円	68億円	$\Delta 8$ 億円	$\Delta 10.9\%$
企業債残高	579億円	497億円	$\Delta 82$ 億円	$\Delta 14.1\%$

4 予定供給水量

令和6年度の年間供給水量は、対前年度当初予算比4.7%減の4億9,115万余立方メートルを予定しており、うち直営事業は、対前年度当初予算比5.9%減の3億7,249万余立方メートルを予定しています。

予定供給水量内訳

(単位: m^3)

区分		令和5年度(A)	令和6年度(B)	増減(B-A)	前年比
年間供給水量		515,279,700	491,156,900	$\Delta 24,122,800$	$\Delta 4.7\%$
事業別	直営事業	395,907,100	372,491,500	$\Delta 23,415,600$	$\Delta 5.9\%$
	寒川事業	119,372,600	118,665,400	$\Delta 707,200$	$\Delta 0.6\%$
団体別	神奈川県	181,295,400	180,614,400	$\Delta 681,000$	$\Delta 0.4\%$
	横浜市	220,698,000	202,210,000	$\Delta 18,488,000$	$\Delta 8.4\%$
	川崎市	96,111,600	94,827,000	$\Delta 1,284,600$	$\Delta 1.3\%$
	横須賀市	17,174,700	13,505,500	$\Delta 3,669,200$	$\Delta 21.4\%$

5 予算規模と収支の状況

※ 丸囲数字は下表の丸囲数字と突合

○ 予算規模	636億円	(対前年度当初予算比 25億円減少)	①+③
○ 損益	45億円	(対前年度当初予算比 21億円増加)	②
○ 累積資金残高	68億円	(対前年度当初予算比 8億円減少)	④
○ 企業債残高	497億円	(対前年度当初予算比 82億円減少)	⑤

令和6年度予算・要素別内訳

(単位:百万円)

区分	令和5年度 当初予算 (A)	令和6年度 当初予算(案) (B)	増減額 (B-A)	
収益的 収支	収益的収入	46,791	46,244	△ 547
	用水供給料金	43,091	42,621	△ 470
	その他	3,701	3,624	△ 77
	収益的支出	43,684	40,860	△ 2,825 ①
	職員費	3,271	3,420	149
	維持管理費等	22,840	20,251	△ 2,589
	減価償却費等	16,553	16,393	△ 160
	支払利息等	1,020	795	△ 225
	収益的収支差額	3,107	5,385	2,278
損益	2,338	4,461	2,123 ②	
資本的 収支	資本的収入	3,113	3,616	503
	企業債	2,848	3,616	768
	補助金	265	0	△ 265
	資本的支出	22,386	22,729	344 ③
	一般建設改良費	8,927	10,737	1,810
	企業債償還金	13,251	11,779	△ 1,473
	その他	208	214	6
資本的収支差額	△ 19,273	△ 19,113	159	
累積資金残高	7,590	6,759	△ 831 ④	
企業債残高	57,890	49,727	△ 8,163 ⑤	

※ 端数処理の関係から、合計額等が一致しない場合があります。

令和6年度予算における主な取組み

「かながわ広域水道ビジョン」に示す取組みの方向性（3つの柱）に基づき、実施計画に定める取組みを着実に実施します。

※（ ）内は前年度額

※**新**は新規事業

1 最適な水道システムの実現に向けた施設整備と運用・管理の取組み 105億5,863万円(89億6,659万円)

より安全で効率的な水道システムの実現に向けた施設整備を進めるとともに、施設の健全性を保つための点検と計画的な修繕・更新を実施します。

① 施設の再構築に向けた浄水場の増強と送水管等の整備

- 5事業者（企業団及び4構成団体水道事業者）で、将来浄水場を統廃合した場合に必要な施設整備等について協議を進めています。
- 令和6年度は、5事業者共通の施設整備計画（令和5年度中に策定予定）に盛り込まれた工事について、着手に向けた準備を進めます。

② 安定的かつ効率的な水運用と原水の確保 11億4,945万円

ア 堆砂対策 11億4,945万円

- ダムの貯水機能、堰の取水機能を維持するため、堆砂対策を継続します。

【取組内容】

三保ダム及び宮ヶ瀬ダムの堆砂対策
飯泉取水堰及び相模大堰の堆砂対策

イ 上流水利権の有効活用

- より安定的な取水を行うとともに、環境負荷の低減や動力費の削減を図るため、5事業者の合意に基づき、川崎市が沼本地点に保有する既存水利権の一部について、企業団が有効活用します。

【二酸化炭素排出量削減の効果】△約7,500t-CO₂

【電力使用量削減の効果】△約2,000万kWh、動力費△約4.5億円

【取組内容】

沼本ダム、津久井導水路等を活用した自然流下原水の利用

③ 効率的な点検と計画的な修繕・更新 **93億7,547万円**

ア 水処理施設等の修繕 **25億7,578万円**

▶施設の保全を図るため、計画的に修繕を行います。

【取組内容】

西長沢浄水場排水処理脱水機の修繕
相模原浄水場沈でん池内装機器の修繕 他

イ 水処理施設等の更新・改良 **65億9,760万円**

▶施設の老朽化に適切に対応するため、計画的に更新・改良に取り組みます。

【取組内容】

飯泉ポンプ場導水ポンプ速度制御装置の更新
⑨伊勢原浄水場監視制御設備及び薬品注入設備の更新 他

ウ 管路の保全・更新 **2億209万円**

▶既設管路を更新するため、代替ルートの検討・設計を進めます。

【取組内容】

送水管路線（相模原一当麻間）の詳細設計
送水管路線（上鶴間一下鶴間間）の詳細設計 他

④ 施設の維持管理性の向上 **3,371万円**

▶維持管理業務の効率化等を図るため、施設改良に取り組みます。

【取組内容】

⑨西長沢浄水場の流量計更新に向けた場内配管の詳細設計 他

2 自然災害や多様なリスクへの対応強化の取組み

31億1,677万円(23億7,806万円)

自然災害や事故に備えた対策を着実に進めるとともに、組織対応力の強化や関係者との連携強化を図ります。

① 自然災害に備えた対策

事故等の多様なリスクへの対策

31億1,677万円

ア 地震対策

2億5,975万円

- ▶ 主要施設の耐震化完了に引き続き、施設全体として地震対策の強化を図るため、排水処理施設等の耐震補強に取り組みます。

【取組内容】

- ⑧ 西長沢浄水場排水処理施設の耐震補強
伊勢原浄水場排水処理施設等の耐震診断調査 他

イ 浸水対策

1億5,876万円

- ▶ 河川氾濫時に取水施設の浸水被害を防止するため、防水壁等の設置を進めます。

【取組内容】

- ⑧ 飯泉ポンプ場及び社家ポンプ場の防水壁等の設置

ウ 停電その他リスク対策

26億9,826万円

- ▶ 停電時等における安定供給を強化するため、非常用発電機等の更新や発電機稼働時間の延長に向けた検討を進めます。

【取組内容】

- 相模原ポンプ場の非常用発電設備の増強
社家ポンプ場等の非常用発電設備及び燃料タンクの更新に向けた
検討・設計 他

② 非常時における組織対応力の強化

応急復旧における協力体制の構築

- ▶ 非常時の対応力を強化するため、大規模な地震の発生等を想定し、相互応援協定に基づく他水道事業体との合同訓練等を実施します。

【取組内容】

- 他水道事業体との訓練等の実施

3 経営基盤の強化の取組み

2億4,111万円(3億2,419万円)

長期的視点に立った財政運営と事業環境の変化に応じた事業運営に努めるとともに、事業推進に必要な人材の確保・育成と創造力・活力のある職場づくりを進めます。

① 長期的な視点に立った財政運営

- ▶再構築や管路更新等、将来の大規模な施設整備に向け、施設整備費の平準化や国への補助要望活動等の財源確保に向けた取組みを推進し、長期的視点に立った財政運営に努めます。

② 事業環境の変化に応じた事業運営

1億9,602万円

ア 脱炭素化に向けた取組み

- ▶二酸化炭素排出量の削減等に継続的に取り組むための対策・検討を進めます。

【取組内容】

上流水利権の有効活用（再掲）

再生可能エネルギーの導入可能性調査・検討

イ 官民連携の取組み

1億9,602万円

- ▶大規模な施設更新において、業務の効率化につなげるため、民間事業者の創意工夫を活かしたDBO、DBM、BM等の契約手法の活用を進めます。
- ▶浄水場の運転維持管理業務の効率化を図るため、受注者とスマート化やICT技術を活用した検討等を進めます。

【取組内容】

①西長沢・相模原浄水場排水処理施設の更新（DBO方式）に向けた検討

②小雀ポンプ場電気機械設備等の更新（DBM方式）に向けた検討

③いぶき野ポンプ場高圧受配電設備等の更新（BM方式）

伊勢原浄水場運転維持管理業務の委託及びスマート化等の検討

③ 人材の確保・育成

1,550万円

- ▶水道施設の再構築をはじめ、実施計画に定める取組みを担う職員を育成するため、職員の能力開発や技術継承の推進等を目的とした研修を実施します。

【取組内容】

事業環境の変化を踏まえた職員研修の実施

④ 創造力・活力のある職場づくり

2,959万円

D X 推進・情報セキュリティ対策の強化に向けた取組み

- ▶業務効率の向上を図るため、DX推進に係る取組みを進めるとともに、情報セキュリティ対策の強化を図ります。

【取組内容】

①情報セキュリティアセスメントの実施

②ネットワーク不正通信検知機能の導入 他

※ 令和6年度予算における主な取組みを示したものであり、計数が一致しない場合があります。

参考 かながわ広域水道ビジョン・実施計画と予算の関係

かながわ広域水道ビジョンは、概ね30年後における企業団の「将来像」と、その実現に向けた「取組みの方向性」を示したものです。

また実施計画は、この「取組みの方向性」に基づいて10年後に到達すべき状態を目標として整理したうえで、5年間で取り組む具体的な施策と実施スケジュールを示したものです。

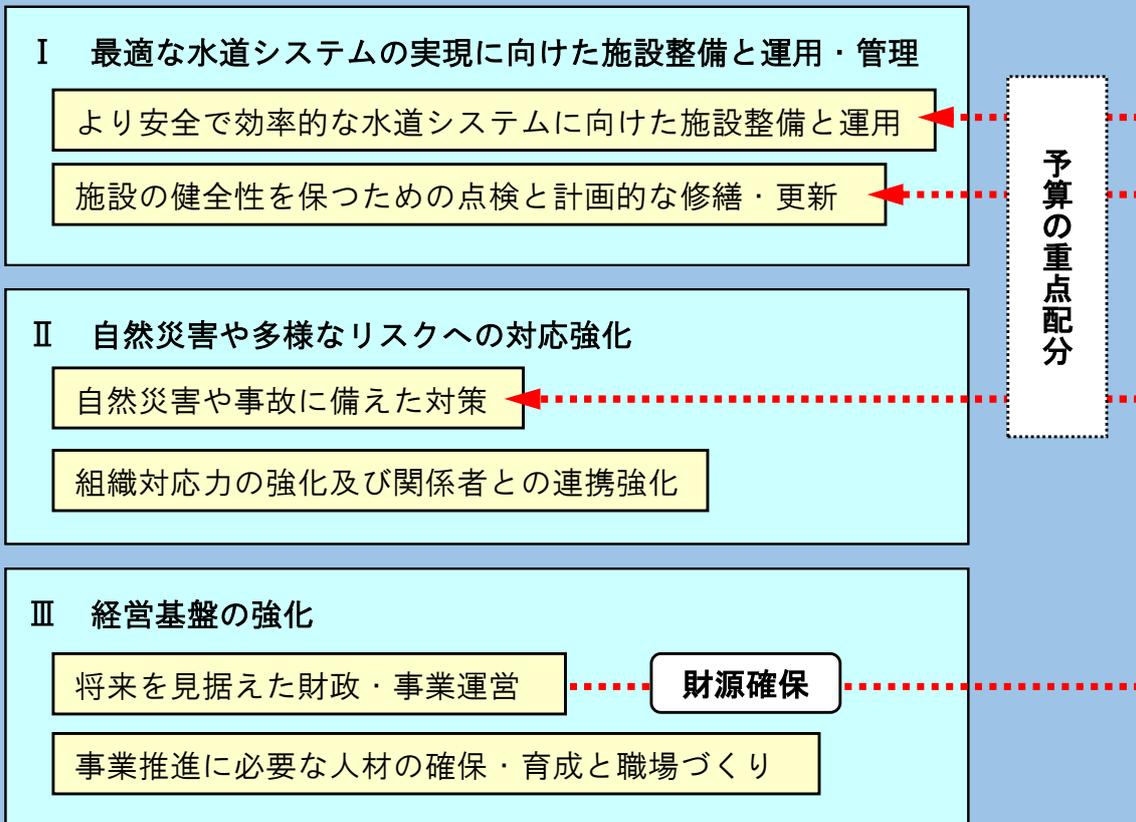
かながわ広域水道ビジョンに示す「将来像」の達成に向けて、実施計画に示す施策を着実に進めていくため、予算を精査し、費用を計上しています。

<参考> かながわ広域水道ビジョンと予算の関係

【概ね30年後の将来像】

企業団と構成団体水道事業者全体における最適な水道システムの実現に向けて、施設整備の推進と経営基盤の強化により、広域水道としての強みを最大限に発揮している

「概ね30年後の将来像」実現に資する実施計画の着実な実施



□ : ビジョンにおける「取組みの方向性（3つの柱）」

□ : 実施計画の実施施策

お問合せ先

神奈川県内広域水道企業団

財務課長	菱山	電話 045-363-2465(直通)	予算全般に関すること
職員課長	佐藤	電話 045-363-1829(直通)	組織・人員に関すること
企画調整課長	入江	電話 045-363-2542(直通)	ビジョン・実施計画に関すること
事業計画課長	小金	電話 045-363-2397(直通)	施設整備に関すること